里づくりテーマ: 悠久の仙北平野を望む~豊岡の魅力発信~

- ●千年を超える歴史遺産や環境資源の継承と、それを生かした交流・関係人口の創出
- ●地域コミュニティの横軸連携と地道で達成可能な明るい未来ビジョンの策定

【今ある地域資源】

- ○特色ある歴史(千年以上の歴史や遺構・指定文化財)
- ○特色ある自然 (里地里山の棚田・奥羽山系の水・緑地) ○地域文化 (小沼神社の春祭・例祭、旧白岩街道・城址)
- 〇地域の食 (棚田米 村仲 ほか)

現在の地域状況

- ●少子高齢化等により、地域活力が低下して いる。
- ●空き家の増加や農村環境維持に支障をき たしている。
- ●魅力的な歴史や環境が現存しているが、生かしきれていない。
- ●中山間地棚田の美しい原風景がある。
- ●営農生産活動の担い手が不足している。

【里づくり計画】計画策定・拠点整備・活動支援

<計画策定>

- ●各地域組織間の統合や協力体制の強化を図り、小さな拠点づくりを推進する。
- ●地域資源を生かした関係人口の創出に繋がるよう、意見交換を行いながら、拠点の魅力を引き出す施設整備等を計画・立案する。

<拠点整備>

- ●「ホタル池」の清掃・整備
- ●「ホタル池」への流域水路や水辺環境の整斉
- ●十六沢城址における緑化活動啓発備品庫の設置
- ●小沼神社・十六沢城址施設への誘導看板の設置 <活動支援>
- ●学生や子ども達の歴史・自然環境体験の受入
- ●歴史施設PRのためのガイドツアーと研修会の開催
- ●整備施設を利用した地域外との交流会
- ●拠点散策マップの作成

魅力ある里づくりの構想(目標)

- ●地域外交流人口の拡大
 - ・十六沢城址緑地広場の利用者 18,000人(R3) → 36,000人(R5)
 - ・歴史・自然環境体験の受入人数 80人(R3) → 200人(R5)
- ●地場産品のブランド差別化 ・杜仲などに「豊岡」の名称
- ●農産物の販売額(委託先売上) 200,000円(R3)→1,500,000円(R5)
- ●持続的で明るく活動的な地域づくり



歷史文化施設



水辺環境保全維持



ほたるの里拠点構想



他地域交流事業



歴史·自然環境保全PR